

2020年度韓国祥明大学校 交換留学報告書

総合管理学部 網田笑里

今年の2月末から、私は交換留学生として韓国の祥明大学校で留学生生活を過ごしました。幼い頃から海外留学に憧れを抱き、高校の頃に韓国留学を夢見て、祥明大学校との交換留学ができる本校へ入学を決めました。高校生の中から韓国語の独学を始め、大学1年生と2年生の夏休みには、祥明大学校への文化探訪制度を利用し、2度の短期留学を経験しました。その際に自分の韓国語の実力不足を感じ、さらに韓国語能力のスキルアップしたいと思い、大学4年になった今年度、1年間の交換留学をすることに踏み切りました。しかし今回の留学は、コロナウイルス流行の影響もあり短期間で断念することとなってしまいました。ですがその短い間でも、私にとって貴重な体験をすることができました。この報告書を通して私の体験を共有することができたらと思っております。また、韓国留学に対して興味を抱いていらっしゃる方々へ少しでも参考になればと思います。

〈寄宿舎〉

私たち交換留学生は、大学付属の寄宿舎（学生寮）に入ることになります。寄宿舎は旧館と新館の二つがあり、旧館には女子生徒が、新館には男子生徒と女子生徒が入寮することができます。私は旧館の女子寮で生活していました。部屋はルームメイトと2人一部屋で使うようになっており、部屋の設備はベッド、クローゼット、デスク、本棚、靴箱、暖房冷房といった感じです。ベッドのシーツや掛け布団、枕、デスク用のライト、服をかけるハンガー、掃除道具、室内用のスリッパや個人のゴミ箱などは、自分で買い揃える必要があります。シャワー（浴槽・シャンプーなどの設備なし）やトイレ水道、ランドリー室（有料の洗濯・乾燥機※洗剤や柔軟剤等の設備無し）やアイロン室、そして電子レンジと給水所（冷水・熱湯）は寮生全体で共用です。これらの共同設備は各階に設置されています。キッチンや冷蔵庫等の設備は無く、また調理器具は使用不可・持ち込み禁止のため、基本自炊はできません。食事をする時は、学内のコンビニや食堂、もしくは学校周辺の飲食店やマートを利用します。私が在籍していた期間は、コロナウイルスの影響で学内のコンビニや食堂などの施設、さらに学校周辺の飲食店は閉鎖しており、また感染のリスクを避けるため、留学生はあまり外出しないように言われていました。その為数日に一度、学校の近所で営業している小さなマートでインスタント食材（電子レンジと給水所しかない為）を買い溜めして生活していました。門限は基本的に23時で、事前に申請をすれば午前1時まで延長や、外泊をすることも可能です。寄宿舎への入退室は、寮生各個人に配布されるカードキーを使用し、それぞれの部屋は暗証番号のオートロック式になっています。



▲寄宿舎旧館の部屋の様子

▶校門の桜並木



〈交通〉

祥明大学チョナン（天安）キャンパスは、チョナン市の中にあり、市の中心にはヤウリという地域があります。そこには大きなバスターミナル施設があり、各地域と繋がる玄関口となっています。ヤウリまでは、国際空港のあるインチョン（仁川）から高速バスで約2時間、ソウル市内から高速バスで1時間程度かかります。ヤウリには大きなショッピングモール施設やたくさんの店があり、繁華街のような雰囲気です。学校周辺の小さなマートでは買うことができないようなものの買い出しは、よくヤウリまで買いに来ていました。ヤウリから大学までは路線バスで約10分程度です。路線バスや地下鉄などの公共交通機関を利用する際には、Tmoneyカードに現金をチャージし、そのカードで乗車することができます。高速バスを利用するときには、事前にウェブ予約購入、もしくはバスターミナルの切符売り場で購入します。



▲ヤウリの天安バスターミナル前

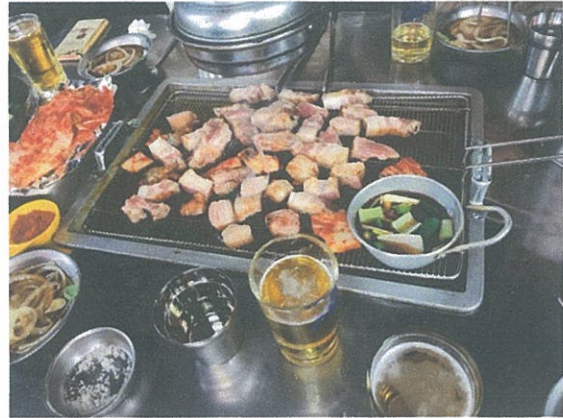
〈授業〉

私が在籍している間の授業は、完全にオンラインによる遠隔授業でした。学内と寄宿舎内それぞれに、無料で開放されているWi-Fiがある為、自分で持ち込んだノートパソコンやタブレット端末などで、インターネットに接続し授業を受けていました。学内の共同のパソコン室を利用することもできましたが、今回のような感染リスクのある状況下では、

私物のパソコンや端末を持参しておいてよかったと思います。先生方や他の生徒たちと対面する事はありませんでした。ただ、日本語文学科担当の先生方が、私たち日本人留学生のことを気にかけてくださり、食事に連れて行っていただいたり、食材を分けていただいたり、というようなことは何度かありました。日本語文学科の先生方はとても日本語が上手で、困ったときにはサポートしてくださる親切な先生方ばかりなので、韓国語にあまり自信がない方でも、安心して留学生活を送ることができると思います。



▲オンライン授業の様子



▲先生方との食事